

郷土の会だより

発行責任者
岡村昭則

故斎藤晃さんを偲び思い出を綴り心より
「冥福をお祈りします」(一月二十五日逝去)



一昨年一年間、斎藤さんと共に学んだ「郷土を知るコース」では、突然の斎藤さんの訃報に接し、驚きと悲

しみのショックから連絡網でお知らせすることも忘れるといふハプニングもあり、そのため私は、二月七日に開催された「第三回郷土の会交流会」で初めて斎藤さんの逝去を知りました。突然のこととて絶句し言葉もありませんでした。

斎藤さんの家と我が家は車で十分程の距離にあり、一昨年、学園祭の打合せで三回ほどお訪ねし、奥様を知っていることから見送りに参列できなかったことは返す返すも残念でなりません。そこで私は斎藤さんを偲び思い出の記を綴り「冥福をお祈りしたい」と思います。

私たちは、平成二十一年四月十七日、南浦和のさいたま市文化センターで開かれた「彩の国いきがい大学入学式」に伊奈学園専科一期生(郷土を知るコース)として出席し、受付でコースの学生名簿と一年間の学習計画をいただき、学生生活がスタートしました。入学式会場では直接、コース



の皆さんにお会いすることはありませんでしたが、三日後の二十日には伊奈学園で始業式が行われ、各コース別の部屋戻ってから、初めてコースの皆さんにお会いして、自己紹介が行われました。

ここから郷土を知るコース活動が始まりました。

五月十二日、各コース集会が開かれ、それぞれのコースで自治会理事五名、イナヴォイス二名、ホームページ委員三名の役員の選出にりました。

私がホームページ委員に立候補した以外はアマダ籤で委員選出が行われ、この時に斎藤さんも自治会理事に選ばれました。五人の理事の話合いで斎藤さんがコース長に選任されました。ここからリーダーシップを発揮した斎藤さんのコース活動の始まりです。ふくよかな斎藤さんが壇上で話されると、何故か安心感を発するオーラがありました。五月二十六日の自治会設立総会で副会長になり、自治会活動をも引っ張ってゆきました。以上のことから「郷土知るコース」活動は、斎藤コース長のリーダーシップの下に卒業まで続いたことは言うまでもありません。

課外授業では、「鎮守の森 アジサイ園」、「行田市郷土博物館とサキタマ古墳公園」、「歴史と民俗

の博物館と県立文書館」、自主企画「川越の蔵の街めぐり」、「花と緑の振興センター」等の見学に先頭に立ち積極的に参加されました。特に自主企画「川越の蔵の街めぐり」では岡田さんと事前に見学するなどリーダーシップを発揮していました。

県外社会見学として九月二十九日に、群馬県の水澤寺と旧富岡製糸場の見学を行いました。その時のバスの中では、斎藤さんが司会を務め、元職業柄を発揮して道路交通法をクイズにしたりして、皆さんを飽きさせることのないようにしていた光景が懐かしく思い出されます。

十月二十一日に行われる学園祭参加作品は、私の提案で、自主講座「振り込め詐欺防止」を行うことに決まり、その主役である講師に斎藤さんになっていただく、その他の配役も直ぐに決まり、全員参加と会場を巻き込んでの演劇に、夏休み返上で取組みました。この間、演技の打合せで三回ほど斎藤さんのお宅を訪れました。

リハーサルでは参加者も少なく、寂しいものでしたが、本番では、斎藤さんの奥さんに書いていただいた縦看板を壇上に掲げ、プロジェクトで振り込め詐欺の資料や防止の歌を映し出したり、配役の人には首から大きな名札をさげてもらった、会場の皆さんにチラシを配布したりするなどして会場を巻き込んで二十分近くの熱演で、会場からの拍手喝采をいただくなど大成功でした。

また、斎藤さんは作品展に「狂言面囃吹」を出品され人目を集めていました。

卒業記念文集作成の提案が出されると、齋藤さんの「作るう」の鶴の一声で決まり、全員の協力体制が出来上がり、各班の集合写真や紹介文、全員の思い出の記が綴られ、最後に「記念文集発行に寄せて」をコース長の齋藤さんに書いていただき編集を終了しました。その挨拶の中で「卒業後も伊奈学園専科一期郷土を知るコースの仲間として、これからも仲良くお付き合い願います」と書かれています。この一言がいつまでも私の心に響いてきます。

それを実践すべく、齋藤さんは、昨年の六月十四日の第一回郷土の会・交流会」に出席され、美味しい料理をいただいた後、全員が参加してビンゴゲームに興じ、笑いあり、ため息あり、胸のトキメキあり、子供に返って楽しみました。トップ賞を獲得したのは、コース長として苦勞した齋藤さんでした。子供に返り、高々と賞品を披露している齋藤さんの光景を忘れることは出来ません。

この二月七日は、齋藤さんが所属する三班が開催する「第三回郷土の会・交流会」で、本人も健康ならば出席する予定にしていたのですが、無念にも適えられずに旅立ってしまいました。齋藤さんの「卒業後も伊奈学園専科一期郷土を知るコースの仲間として、これからも仲良くお付き合い願います」に込めるべく、交流会の冒頭に齋藤さんに黙祷を捧げました。振り返れば、短いお付き合いでしたが、昨日の如く思い出されます。

天の川どの思い出も関わりなし 合掌



自主講座「振り込め詐欺防止」リハーサル風景

彩の国いきがい大学伊奈学園
第20回学園祭・専科「郷土を知るコース」寸劇と展示作品
 (H21. 10. 21~22)



★「狂言面の嘘吹」齋藤 晃



第20回伊奈学園祭 専科 郷土を知るコース



社会見学会・旧富岡製糸場 (H21年9月29日)



H21.11.17 川越小江戸めぐり



3班の皆さん



H22.39 楽しかった卒業懇親会 郷土を知るコースの皆さんの風景



平成22年3月15日 彩の国いきがい大学卒業記念 伊奈学園専科コース第一期生 於・埼玉会館



H22.3.15 埼玉会館 2 F



H22.6.14 第一回郷土の会・交流会